

世界三大建機展「CONEXPO-CON/AGG 2023」に出展

～ロックドリル・ユニック製品を展示し、およそ1,650人が来場～

当社（社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、ロックドリル部門を担う古河ロックドリル株式会社（東京都千代田区、社長：荻野 正浩）とユニック部門を担う古河ユニック株式会社（東京都千代田区、社長：山川 賢司）は、この度、アメリカのラスベガスにて開催された国際的な建設機械展示会の「CONEXPO-CON/AGG 2023」に海外販売会社を通じて出展しました。

CONEXPO-CON/AGG 2023

- ・開催日：2023年3月14日～18日
- ・会場：LAS VEGAS CONVENTION CENTER（ラスベガス、ネバダ州、アメリカ）
- ・概要：CONEXPO（コネクスポ）とはドイツの bauma（バウマ）、フランスの INTERMAT（インターマツ）と並ぶ世界三大建機展の一つで、1909年から開催している歴史と実績がある展示会です。近年は3年に一度、アメリカ・ラスベガスで開催されています。主催社の発表によると、今年は133か国から13万人以上が来場しました。

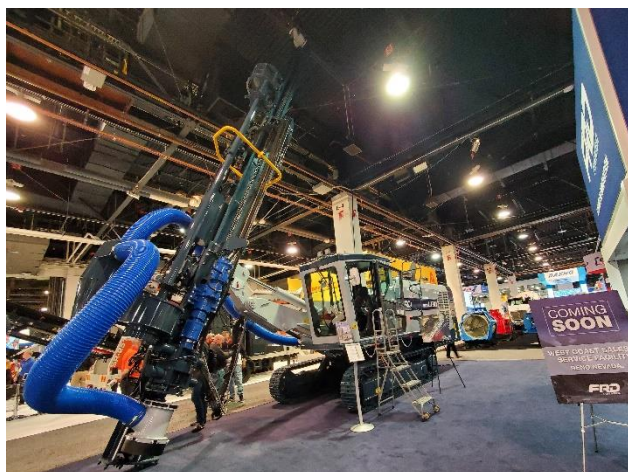
ロックドリル製品ブース

【展示製品】

油圧ブレーカ 15機種、油圧クロードリル『HCR L110』、ダウンザホールドリル『DCR L130』ほか



ブースの様子



ダウンザホールドリル『DCR L130』



油圧ブレーカ『FX375』、『FX475』

〈問い合わせ先〉

- ・ニュースリリースに関して
- ・展示会に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501
古河ロックドリル株式会社 営業企画部 TEL：03-6636-9522
古河ユニック株式会社 営業企画部販売促進課 TEL：03-6636-9526

古河機械金属グループ

【展示会の様子】

屋内ブースに出展し、期間中におよそ 850 人が来場されました。

特に注目されたのは、2023 年 1 月より販売開始したダウンザホールドリル『DCR L130』です。最新の低燃費化技術により、高いせん孔性能を維持しながら燃料消費低減を実現し、北米での需要が高い機種です。

本展示会では、有力な引き合いにつながる商談機会が多く得られ、今後の受注に期待が持てる結果となりました。古河ロックドリルでは、攻める市場と位置づける北米において、ダウンザホールドリル、油圧クローラドリル、油圧ブレーカの大型機の PR をより一層進め、今後の販売拡大へとつなげてまいります。

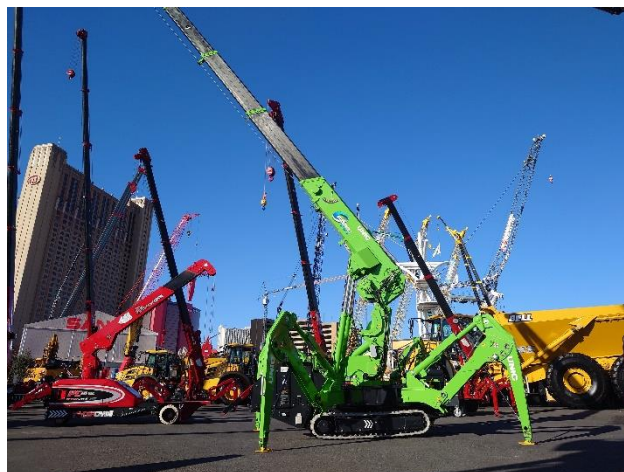
ユニック製品ブース

【展示製品】

ミニ・クローラクレーン 19 台、ユニッククレーン 2 台



屋外ブースの様子



新型ミニ・クローラクレーン『URW325C』（参考展示）



ミニ・クローラクレーン『URW1006C』



トラック搭載型クレーン『URV504-A2L』

【展示会の様子】

屋外ブースに出展し、期間中におよそ 800 人が来場されました。

特に注目されたのは、カーボンニュートラルの実現に向け、環境負荷低減のニーズに応えるリチウムイオンバッテリー搭載の新型ミニ・クローラクレーン『URW325C』（参考展示）と北米市場向けの新規投入機種となる大型ミニ・クローラクレーン『URW1006C』です。URW1006C は、高い場所へ高重量の荷物を吊るるため、住宅建築や屋上への機器設置に適しており、北米での都市型建設の狭小エリアでの活躍が期待できます。

本展示会では、新規投入製品をはじめ展示した多くの製品を高く評価いただき、その場の商談で受注につながりました。古河ユニックでは、今後も、北米市場でのミニ・クローラクレーンなどの販売拡大を目指して営業活動を推進してまいります。

〈問い合わせ先〉

- ・ニュースリリースに関して
- ・展示会に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL : 03-6636-9501
古河ロックドリル株式会社 営業企画部 TEL : 03-6636-9522
古河ユニック株式会社 営業企画部販売促進課 TEL : 03-6636-9526

古河機械金属グループ

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】（東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業3部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門）と素材事業3部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875（明治8）年8月

設立：1918（大正7）年4月

資本金：282億818万円

従業員数：〈連結〉2,831人 〈単独〉208人 [2023年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河ロックドリル株式会社】（古河機械金属株式会社100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：荻野 正浩

事業内容：1914年、国産初の手持ち式さく岩機の開発が始まりで、現在はさく岩機のトップメーカーとして、油圧ブレーカ、油圧クローラドリル、トンネルドリルジャンボなど、インフラ整備、鉱山開発に不可欠なさく岩機の製造・販売を行っています。

設立：1961（昭和36）年6月

資本金：4億円

従業員数：505人 [2023年3月31日現在]

WEBサイト：<http://www.furukawarockdrill.co.jp/index.htm>



強みの「ドリフタ」をコアコンピタンスとして共通の旗印に掲げ、キャッチコピー「KEEP THE BEAT!!!」を設定し、強靱な組織を目指しています。

【古河ユニック株式会社】（古河機械金属株式会社100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：山川 賢司

事業内容：1961年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニ・クローラクレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946（昭和21）年4月

資本金：2億円

従業員数：423人 [2023年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawaunic.co.jp/>

〈問い合わせ先〉

・ニュースリリースに関して
・展示会に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR課 TEL：03-6636-9501

古河ロックドリル株式会社 営業企画部 TEL：03-6636-9522

古河ユニック株式会社 営業企画部販売促進課 TEL：03-6636-9526